



VIPSTARCOIN

楽しさを、買おう。

VIPSTARCOIN WHITEPAPER

<https://www.vipstarcoin.jp/>

Content(目次)

1. 要旨	3
2. 問題提起	4
3. 解決策	5
4. VIPSの夢を実現するために	6
5. VIPSの通貨そのものの特徴	7
6. VIPSの入手方法	7
7. VIPSの発行枚数とその内訳	8
8. VIPSのマイニング報酬	9
9. まとめ	9

1. 要旨

VIPSTARCOIN(以下VIPSと表記)は2018年2月17日、5ちゃんねる(旧2ちゃんねる、以下5chと表記)のニュー速VIPで誕生しました。

内藤ホライゾンが一人で立ち上げたVIPSはニュー速VIP内で支持を得て、有志が集まり広め始めました。

VIPSはニュー速VIPのヌクモリティの精神を世界に広げるべく、寄付や災害支援を行っていくことを主な目的としています。

また災害時にすぐにVIPSを使ってもらえるように、普段からVIPSを使い身近に感じてもらえる環境を作っていきます。

普段の買い物でVIPSを使える店舗を増やしていき、スマートフォンで簡単にVIPSをやりとりできる世界を目指していきます。

※ヌクモリティとは：相手のことを思いやりぬくもりのある言葉をかけあう文化です。

2ちゃんねるは殺伐としたイメージがあるかもしれませんが、ニュー速VIPではそういう中だからこそ相手を思いやる気持ちを大切にしています。

2. 問題提起

2011年3月11日東日本大震災が起こりました。当時、多くの方が津波で被害を受け、また原発事故で多くの方が故郷を奪われました。そのような惨状を見て世界中から大量の寄付が集まりました。

また世界では貧困にあえぐ人々も数多くいます。そのような人たちに世界中から寄付が集まっています。

しかしその寄付にもいくつか課題があります。

①寄付が届くまでに時間がかかる

災害が起きた場合に、被災地へと寄付を届けるためには支援者からの直接の寄付ではなく、慈善団体を通しての寄付が一般的です。そのため災害が起きてから寄付が届くまでに大きなタイムロスがあります。例えば東日本大震災における日本赤十字社の第一回目の送金は震災から1か月以上後の4月13日でした。

②どこに寄付するかは慈善団体の方針による

慈善団体の寄付の送付先は限りがあるため、支援が必要なすべての人のところに寄付が行き渡らない可能性が高いです。国内での寄付の送り先はある程度の選択肢がありますが、海外だと寄付の送り先の選択肢はかなり限られます。せっかく寄付をしても自分が思い描いたものとは違う使われ方をする可能性もあります。

③寄付をする側も集める団体も労力やお金がかかる

例えば街頭募金ではボランティアが自分の時間を割いて活動することが多いです。さらに、街頭募金は送金手数料、募金箱の作成などお金がかかります。また街頭募金が行われるのは休日のお昼の駅前や繁華街が多いです。そのため、地方に住んでいる人や勤務時間の関係などで街頭募金をする機会がほぼない人も多いです。

このように募金にはまだまだ課題があります。

3. 解決策

VIPSは何か災害が起こった際にスマートフォンから簡単に寄付できるシステム作りを目指しています。

災害が起こった際に寄付を必要とする自治体や団体が寄付の希望額とその使用方法を示します。

寄付をする人はそれらの説明を読み、自分が支援したい思うところに寄付できます。

このシステムができることにより、本当に寄付を必要としているところへ必要な額をすぐに送ることが可能です。

また、寄付をする側の負担も削減できます。

スマートフォンで手軽に寄付ができるので、住んでいる場所や生活リズムに左右されることなく寄付をすることができます。

また、これまで大きな団体を通さないと難しかった海外への寄付も、寄付が必要なところへ直接個人が寄付を送ることができます。

VIPSが寄付のシステムを構築すれば今までの寄付の問題点を一気に解決することができます。

従来の寄付はある被災地や国や地域など非常に大きな範囲に対してするものでした。

しかしVIPSが寄付の形を変えることで、本当に自分が応援したい団体や自治体などきめ細やかな寄付を行うことができます。

今までとは違う新しい寄付の形を作り出します。

4. VIPSの夢を実現するために

VIPSはすぐに災害の寄付に使えるわけではありません。

まずはVIPSを使える環境を広めていく必要があります。

そのためにいくつかすべきことがあります。

① 普段の生活の中でVIPS払いを行えるような社会作りを目指していきます。

各地の小売店や飲食店、ネット通販などで従来の決済方法に加え、VIPSでの支払いができる店舗・サイトを増やしていきます。

② 2020年の世界的なスポーツ競技に寄付をします。

世界が注目する世界的なスポーツ競技に寄付をすることによって、世界中の人にVIPSの存在を知ってもらいたいと考えています。

③ インターネット上でもVIPSが使われる機会を増やしていきます。

VIPSを利用できるゲームや、画像の共有サイトの開発を行っていきます。ゲームやインターネット世界にこもりがちで今まで寄付に縁遠かった人も、VIPSを通して寄付を身近に感じられるようになります。

④ 手軽に寄付を行えるアプリの開発をしていきます。

世界の被災情報を自動で取得し寄付を求めている人や団体を提示するシステムです。それにより寄付する側とされる側をきめ細やかにつなぎ、迅速な寄付を可能にします。

これらを達成していくことでVIPSを使った寄付を実現できる世界を作ることができると考えています。

5. VIPSの通貨そのものの特徴

VIPSは最先端技術をいくつも取り入れた独自通貨です。

- ①Proof of Work(PoW),Proof of Stake(PoS)をハイブリッド搭載
- ②スマートコントラクト
- ③トークンを作成可能

通貨そのものの性能も高く、基軸通貨になれる可能性も秘めています。

6. VIPSの入手方法

VIPSの入手方法は大きく分けて3つです。

- ①取引所で入手(2018/04/12現在 未上場)
 - ②エアドロップ
 - ③投げ銭として入手
- ②のエアドロップのイベントは随時行われます。
- ③はVIPSのコミュニティは結束力が強く投げ銭も活発に行われています。

7. VIPSの発行枚数とその内訳

発行数600億枚
+
PoS・PoW合計100億枚
(2120年に最大発行完了予定)



- 上場時販売 : 33.3%
- 開発 : 20.3%
- マーケティング : 20.3%
- 各種媒体での配布 : 16.0%
- 運営 : 10.0%

上場時販売予定

200億枚

大半を2satで売却

売れ残りはバーン

各種媒体での配布

世界的なスポーツ競技や慈善団体への寄付

5ch専用ブラウザなど制作物利用のエアドロップ

5chを含むTwitterやDiscordやその他への宣伝用配布等

8. VIPSのマイニング報酬

2000ブロック目までPoS・PoW、それぞれ報酬1vips(公開前に運営がマイニング報酬を貰わないようにするため)

<PoS>

PoSver3のため抽選式PoS。当選するとPoS報酬が貰える。

2,001~28,000ブロック：PoS3,000vips

28,001~525,600ブロック：PoS9,500vips

525,601ブロック：PoS4,750vips

以降525,600ブロックごとに半減(下限100vips)

<PoW>

2,001~：PoW100vips

発行枚数700億到達で配布完了

年利期待値約5%

9. まとめ

VIPSは通貨自体のポテンシャルが非常に高い通貨です。

そして5ちゃんねる発でコミュニティの強さも大きな強みです。

その二つの強みを生かして世界中でVIPSを使えるようにし、新たな寄付の形を作ることが私たちの目標です。



VIPSTARCOIN